

議会報告会を開催しました

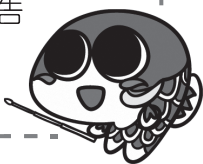


平成30年7月10日、12日、14日の3日間、市内9会場(サントピア大竹・エスポワールおおたけ・小方ヶ丘集会所・総合市民会館・おがたピア・玖波公民館・農林振興センター(栗ヶ台)・木野集会所・松ヶ原集会所)で、平成30年議会報告会を開催しました。のべ80人の方にお越しいただき、議員からの議会報告の後、議会に関する様々なご意見、ご感想等をいただきました。

各会場の報告書とアンケートは、市(市議会)のホームページに掲載しています。

報告会の内容

- 議会報告
 - ・平成30年度予算審査報告
 - ・6月定例会議案審査報告
 - ・基地周辺対策特別委員会報告
 - ・議会改革調査会報告
 - ・質疑応答
- 意見交換



報告に関する 主な質疑

Q 市民の声を聴く役割の議員定数が削減された場合、機能低下にならないか。
 予算が問題であれば、議員報酬を減額すべき。
 考えを問う。

A 議長より議員定数検討の諮問があり、今後ふさわしい議員定数は何人であるかを考察し検討してきた結果、現状の16人が妥当との結論を得た。
 また、様々なテーマで、議会改革も同時並行に推し進めている。

Q 大竹中学校のプール撤去についての考えを伺う。

A 執行部より、大竹小学校のプール施設の老朽化が進んでいるため、小中合同のプール建設の可能性についても検討が必要と考えている、との回答を得ている。

意見交換での ご意見等

Q 廿日市市との可燃ごみの広域処理事業について。廿日市市とはごみの出し方が違う。大竹市はもやすごみとトレイ、プラスチックは「分別」しているが廿日市市は一緒だ。処理費用についても体積なのか重量なのか、市民に分かりやすく説明を。

A 処理費用は持ち込む重量による。ごみの量で処理費が決まるので、ごみの減量化に市民を挙げて取り組んでいただきたい。

Q 降雨時など防災行政無線の音が聞こえづらいので、スピーカーの音量を上げるか、各家庭に個別受信機を備えられないのか。

A 聞き取れなかった場合には、フリーダイヤルからの確認方法もあるので、有効に使っていただきたい。隣接する家などの兼ね合いで、音量を上げることは難しい。

Q 災害対策本部設置時に議員の行動の決まりがあるのか。

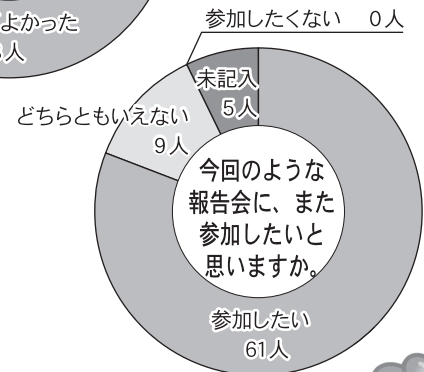
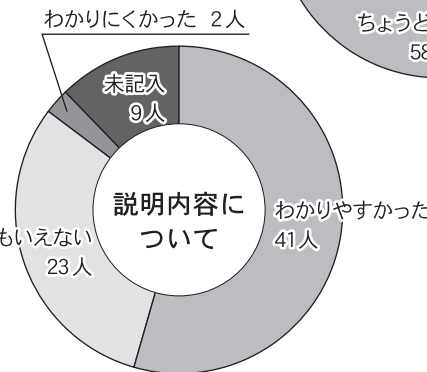
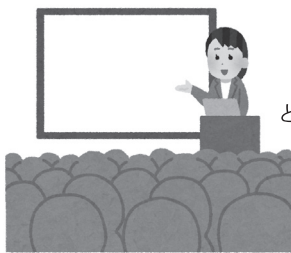
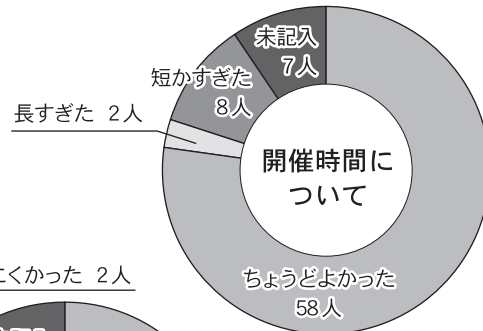
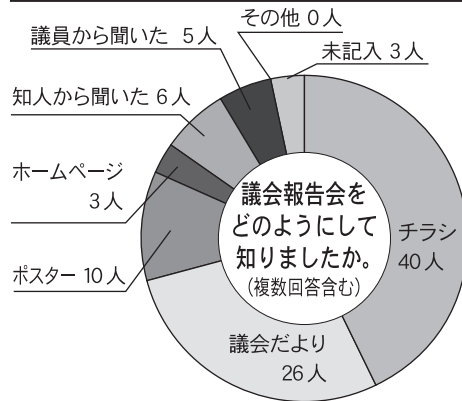
A 基本的には、各議員がそれぞれに地域の一人として可能な活動をするように決めている。



防災行政無線テレホンサービス
0120-590-131

アンケート結果

(回収数 75 枚)



● ご意見・ご感想 (抜粋) ●

- ・参加者が少ないのは議会・議員活動が市民に行き渡っていないのだと思う。もっと宣伝を願う。
- ・参加人員が少ない。事前の案内が必要だと思う。
- ・手話に力を入れてほしい。
- ・質問に対する回答がわかりやすかった。
- ・議会報告会を今後も行って欲しい。
- ・もっと宣伝して、参加者が増えるようにして欲しい。
- ・説明会の後、三つ位の分科会に分かれて意見交換をした方が意見が出しやすい。
- ・疑問点について丁寧な返答で良く分かりました。
- ・活発な意見を聞いて参考になりました。
- ・大竹市当面の課題を知るには市広報並びに議会だよりである程度の事は認識できるが、資料を見ながら熱のこもった質疑応答は大変良かった。
- ・パーフェクトとは言えないが良く検討されている。
- ・今後も市民の意見を聞いて議員活動につなげて下さい。



まとめ：「キャリアスタートウィーク」 玖波中2年 北林佑唯さん、中西晶哉さん

議会報告会の目的は、大竹市議会としての議会活動に関する情報を積極的に公開するとともに、市民の皆さまのご意見やお考えを把握し、今後の議会活動や市政運営に反映させるためのものです。



市民の皆さまからいただいた貴重な生の声は、議会に対する意見・要望については議会内で検討し、その他は執行部に報告させていただきます。

今後も、皆さまのご意見を生かし、より良い報告会、意見を聴く会にしてまいります。